



福祉

ねごう

根郷地区社会福祉協議会

佐倉市大篠塚 1587

南部地域福祉センター内

電話・FAX 483-7288

Mail: negou\_syakyou@yahoo.co.jp

http://negousyakyou.sakura.ne.jp

根郷地区：人口 25,752人 世帯数 11,727 令和元年 5月末現在

## 根郷地区社協からのご挨拶

会長 大野 博實

根郷地区社会福祉協議会は、平成15年（2003年）に発足して以来、今年で17年目に入りました。多数の福祉委員・ボランティアの皆様方のお力添えを得て、今日まで歩んでまいりました。ご協力を賜った諸先輩方に改めて感謝申し上げる次第です。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けられることを願わない人はいません。高齢者のみならず障がい者・子ども・生活困窮者等をも含めた、包括支援体制による「地域共生社会」の実現が求められるゆえんです。地域は、時に人々の悩みの要因にもなりますが、同時に人々がよりよく生きるための資源にもなりうるものです。課題は、家族や地域社会の相互扶助機能が脆弱化しつつあるにもかかわらず、地域住民の互助の強化によって地域課題の解決を図ろうとすることの矛盾にあります。このような「地域共生社会」構想の矛盾を克服するための具体的筋道を模索していくことも地区社協に与えられた役割の一つとなるでしょう。また、地域に広がる社会的孤立・排除（単身・高齢者世帯等の急増）に立ち向かうことの重要性も一層増加してくるものと思われます。

我々、地区社協は今後とも、誰もが地域でより良い暮らしを送れるような環境作りに一層の努力を重ねていく所存です。

## サービス付き高齢者向け住宅 松ヶ丘白翠園 松ヶ丘白翠園デイサービスセンター

デイサービス管理者 戸田 節子

昨今、介護施設（特別養護老人ホーム等）への入所待ち問題が深刻となっています。高齢化が進むこれからの時代に求められるものは何かを考え、住み慣れた地域で安心して快適に暮らすことができる居場所作りに取り組んでいます。

松ヶ丘白翠園では敷地内を再構成し、「住まい（サービス付き高齢者向け住宅）」と「選べる2種類のデイサービス」を設置運営。「自己選択・自己決定」をコンセプトとし、自分流の暮らしの実現を目指します。

サービス付き高齢者向け住宅は、全室トイレ・洗面台・収納・呼び出しボタン付きのバリアフリー構造となっており、ケア専門職員による見守りサービスが特徴の住まいです。朝昼夕の3食を入居者に提供できる食堂、入居者同士が触れ合える談話室も配慮しています。

デイサービスにおいては、下肢機能訓練、機能向上に特化した運動型デイ「スポーツ館」と、上肢機能訓練、生活機能訓練に特化した作業訓練型デイ「カルチャー館」として再出発。佐倉白翠園とも連携し、多様なサービスを通じて、地域共生社会の実現に貢献していきます。

福祉法人誠友会 松ヶ丘白翠園 〒285-0815 千葉県佐倉市城 188-165 TEL043-306-8941

FAX043-306-8942

サービス付き高齢者向け住宅

スポーツ館～下肢筋トレ～

カルチャー館～調理クラブ～



住みよい福祉のまちをあなたとわたしでつくりましょう

# 令和元年度 役員・事業部長ならびに福祉委員一覧 (112名)

福祉委員は、地域のいろいろな課題を見つけ、解決策を考えたり、専門家につなぐ役割を担います。また実際に活動することはもちろん、他の関係者との連絡を密にして情報交換をします。

福祉委員は、地域の生活者であり、一人の住民ですから、住民の方からの「声を聴き」、住民と「共に考え」「共に支え」「共に動く」を基本として、住民の方と一緒に活動し、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

## 各組織・その他

## 福祉協力者

役員		
会長	大野	博實
副会長	西原	正夫
事務局長	内藤	寛子
会計	梅澤	茂樹
書記	神山	幸子
書記	山根	恵
監事		
中村	信幸	藤本さおり

事業部長		
地域福祉事業部	越川	和美
児童福祉事業部	渡貫	雅雄
高齢者福祉事業部	渡邊	正紀
障がい者福祉事業部	山片	立子
子育て福祉事業部	石橋	美代子
広報事業部	中務	清孝

田辺 直美 根郷小校長  
 吉田 浩 寺崎小校長  
 松本 厚子 山王小校長  
 塚本 学 根郷中校長  
 長柄 伊左夫 根郷小PTA  
 黒川 修一 寺崎小PTA  
 齋藤 美幸 山王小PTA  
 内田 英樹 根郷中PTA  
 麻生 知明 はちす苑  
 池田 浩一 愛光  
 奥山 裕子 ときわの杜  
 添田由美子 そよ風  
 米村 隆 松ヶ丘白翠園  
 新村恵美子 葵の園・佐倉南  
 吉田 信之 南部児童センター  
 森 由美子 南部地域包括支援センター

相澤 昭重 六崎  
 青田 なつみ 山王  
 石井 秀明 太田  
 石井 ゆかり 大崎台4丁目  
 伊藤 美佐子 表町浅間前  
 稲村 多恵子 春路  
 岩淵 重雄 大篠塚  
 大川 新一 石川  
 大川 義郎 藤治台  
 大竹 謙爾 松ヶ丘第二  
 大野 博實 神門  
 小澤 昭子 大崎台3丁目  
 荻巢 捷二 山崎  
 木屋尾 和之 藤治台  
 木村 宏 山王  
 神山 佳三 石川追分  
 神山 幸子 石川追分  
 斎藤 道子 石川追分  
 齊藤 信子 表町  
 白鳥 文子 松ヶ丘第二  
 内藤 隆 城  
 永田 千草 山王  
 中務 清孝 山王  
 中村 文香 大崎台5丁目  
 並木 信也 神門  
 西原 正夫 大崎台3丁目  
 林 一夫 石川追分  
 藤本 さおり 大崎台3丁目  
 羽根井 誠 大篠塚  
 布施 裕視 山王  
 古屋 富子 城  
 星 初枝 山王  
 丸山 義男 大崎台1丁目  
 水本 寛紀 春路  
 密本 成章 寺崎  
 宮野 柳一郎 太田  
 宮田 久美子 山王  
 深山 和明 馬渡  
 村本 正志 大崎台2丁目  
 山崎 浩子 山王  
 山根 恵 山王  
 湯本 修司 藤治台

## 民生委員・児童委員

長澤 信夫 六崎 東  
 山口 君子 六崎 西  
 立花 久美子 表町 西  
 丸島 明海 表町東・表町浅間前  
 小林 眞智子 根郷角栄・藤倉電線  
 足立 元秀 寺崎  
 小出 啓子 石川  
 大和久 重子 石川県営住宅(1棟~5棟)  
 清水 義之 石川県営住宅(6棟~9棟)  
 渡貫 雅雄 城北  
 秋葉 優子 城南・石川追分・大栗  
 安本 秀明 木野子・松ヶ丘団地  
 岡崎 好子 松ヶ丘第二  
 新谷 俊文 太田  
 三浦 悦子 大篠塚・小篠塚  
 梅澤 茂樹 神門・馬渡  
 鈴木 寛博 山王1丁目  
 渡邊 正紀 山王2丁目 西  
 松井 強 山王2丁目 東  
 越川 和美 藤治台  
 内藤 寛子 春路  
 細川 武 大崎台1丁目  
 田中 弘枝 大崎台2丁目  
 長田 成兒 大崎台3丁目  
 日暮 芳恵 大崎台4丁目・クラッセ佐倉  
 山片 立子 大崎台5丁目  
 石橋 美代子 主任児童委員  
 永山 直子 主任児童委員

## 地区代表

長澤 満 六崎  
 荘司 晃 表町  
 樺澤 春夫 表町浅間前  
 大芦 通世 根郷角栄  
 太田 之 寺崎 東  
 足立 元秀 寺崎 西  
 葛生 波子 石川区  
 錦織 愛子 石川県営  
 斉藤 知久 石川追分  
 浅田 隆 城  
 布谷 真一 松ヶ丘団地  
 渡部 正文 松ヶ丘第二  
 田中 亮 太田  
 實川 茂 大篠塚  
 萩野 照治 小篠塚  
 石田 勇市 木野子  
 中村 武 神門  
 實川 忠雄 馬渡  
 加藤 満治 さくら山王  
 五十畑 薫 藤治台  
 飯川 清孝 春路  
 川崎 明子 大崎台1丁目  
 小磯 彰宏 大崎台2丁目  
 斉藤 和枝 大崎台3丁目  
 竹本 武史 グリーンヒル佐倉  
 中村 信幸 クラッセ佐倉  
 村井 晃 大栗

## 事務局

佐倉市大篠塚1587  
 南部地地域福祉センター内  
 電話・FAX 043-483-7288  
 事務局員 田口 和子  
 勤務時間 火曜・木曜  
 9時~16時

# 令和元年度事業計画概要

## ご長寿をお祝い

敬老のつどい

9月29日(日)(予定)

根郷中学校体育館

実施の有無、内容について  
佐倉市の指示まち

## 支えあいサービス

(ちょこっとサービス)

草取り・庭の水やり・窓拭き  
話し相手・ごみだし

買物代行・電球交換  
買い物支援サービス

## 地域に福祉の輪を

根郷福祉まつり

11月3日(日)

南部地域福祉センター

## 地域福祉の声を

住民福祉懇談会

大栗・六崎・表町

## 高齢者に憩いのひとときを

友愛訪問 6月・12月

地域交流会 8月・2月

## 児童の健全育成を

フットサル教室 7月・2月

教育ミニ集会 8月

まち探検 12月

## 障がい者に理解を

アイマスク・車椅子体験

9月・10月

障がい者交流会 1月

## 乳幼児との楽しい集い

子育てサロン

(トトロちゃんクラブ)

毎月 第3木曜日

(4月・8月を除く)

## 根郷社協の活動報告

広報紙 福祉ねごうの発行

7月・12月・3月

## 根郷 散策 No. 1

### 六崎地区



旧六崎村は、現在の六崎・城・石川・表町をも包括する広域な領地を有していたようです。さらに現 白銀地区にまで及んでいたという物証も報告されています。旧六崎村が広大すぎる為、「太閤検地」により 白銀の小字 大福寺付近は和田地区の「高岡」となり、「城」、「石川」、「六崎」のそれぞれの地区に村切りされたと伝えられています。

そして近年になって「六崎」から「表町」・「大崎台(一部)」が分割されました。これら四地区の鎮守様は城区にある「麻賀多神社」で、神幸祭関連の「神輿の巡幸」及び「奉納相撲」と「相撲地跡(六崎春内 1777 番地)」は 2005 年(平成 17 年)佐倉市民文化資産に選定されました。神輿は佐倉市の指定文化財として六崎区の氏子によって代々御飯屋(六崎 1076 番地)に保管・管理されています。「古今佐倉真佐子」によれば、もとは鐺木村の麻賀多神社にあったもので、享保 6 年(1721 年)神輿が新造された時に、およそ 60 両余で六崎村の氏子に譲渡されたと記されています。

輿には寛文 13 年(1673 年)の銘があり、現在 神幸している神輿では、千葉県で最古のものと言われています。

令和元年度の神幸祭は、10月12日・13日の実施予定で、事前準備の会議等が既にスタートしています。

◎「神輿の巡幸」— 格式と古式を守りながら旧六崎村を巡幸し、区民にとって誇り高い祭礼となっています。

\* 「明神まつり、さらばさし(然らば久し)！」の独特の掛け声について — 歓迎・別離の感動詞

①「ああ、また祭りの時期がやってきたなあ」 歓迎の意

②「しばしの別れ、(また来年も祭りができますように!)」 別離の意

◎「奉納相撲」 — 現在は祭礼 2 日目に町田南公園(大崎台 1 丁目)を奉納相撲会場として、子供相撲、青年会相撲、力士とのふれあい相撲・・・プロ力士による新生児お祓い抱え上げや餅投げ、そして焼きそばや豚汁のふるまいなど、盛り沢山の企画で地域住民との世代間交流の最大・最良のイベントになっています。



※まだまだ紹介し切れない、地域の歴史的伝統行事や世代間交流行事があるそれが六崎地区です。

☆次回「根郷散策」(No.2)は表町です。

住みよい福祉のまちをあなたとわたしでつくりましょう

# ちょこっとサービス



ささえどり

## 買い物支援サービス実施日の追加

ちょこっとサービスの「**買い物支援サービス**」は平成31年度の利用は延べ18名の方が利用しました。毎月1回、第3木曜日に利用者のご自宅へお迎えに行き、スーパーで買い物をした後ご自宅へお送りするサービスとして実施してきました。

右の写真は利用者が社会福祉法人愛光(はちす苑)からお借りした車に乗るところです。

ところで、買い物支援サービスの実施日が月1回(第3木曜日)ということからデイサービス等と予定が重なり、なかなか利用できないという声がか聞こえてきました。

それで、今年9月から買い物支援サービスの実施日を追加し、**月2回**とすることにしました。



## 買い物支援サービス 実施日の追加

9月からは  
第3水曜日と  
第3木曜日です

追加します

ご利用をお待ちしております。ご連絡先 (043-312-1808)

**第25回 愛光秋まつり**  
 日時：2019年10月5日(土) 11:00~15:30  
 場所：社会福祉法人愛光(佐倉市山王2-37-9)  
 内容：模擬店、イベント等 ※雨天決行  
 問合せ：043-484-6394(担当：李)

新床・表替・裏返  
**石田 豊店**  
 佐倉市城768  
 Tel 485-4007

大小のご宴会承ります  
 なんでもご相談してください  
  
 佐倉市表町1-6-3  
 Tel 481-4125

観光・送迎バスのご用命は  
**さくら観光バス(株)**  
 佐倉市六崎1617-8  
 FAX 486-9621  
 電話 486-0811